

モーゼの眠る町 宝達志水町で 新築住宅内覧会

11月8日(土) 9日(日)

インナーガレージや2階リビング
からのテラスのあるお家。そして
大発電計画。
太陽光にご興味のある方
見逃さないです。

羽咋郡宝達志水町
小川地内

詳しい地図はコチラまたは別紙



予約不要

Open 10:00 Close 18:00

※混雑時はご予約の方優先となります。

※ご予約は、www.zuiun.jp のメールフォームをお使い下さい。

道に迷われた場合は TEL:076-213-5505

開催!!!

『ライフプラン』という言葉が耳にされたことがあると思います。簡単に言うと『将来の生活設計』です。ライフプランの3大テーマとして、「生きがい」「健康」「経済」があげられます。

「生きがい」は、家族や仕事のほか、ボランティアやスポーツ、趣味など、各個人によって違います。生きがいを持つことは、人生をより豊かにする上で欠かせないことです。

生きがいを持ち、豊かな人生を送るためには「健康」であることも必要です。健康には身体的な面だけではなく、精神的な面なども含まれます。

生きがいのプランを実現し、豊かな人生を送るためには、「経済」のプランも必要となります。資産運用、保障、税金などを考慮しながら、生きていく上で必要な資金の計画を立てることは、プランを実現するためにも欠かせません。今回この話の中では、特に「経済」についてお話ししたいと思います。

経済とは、つまり資金(お金)です。人生の3大資金は「教育資金」「住宅資金」「老後資金」に大別され、なかでも住宅は「人生最高の買い物」と言われています。それだけに住宅購入の敷居を高く感じている方も多いのではないのでしょうか。住宅購入にさまざまな不安を感じる理由は、「ちゃんと住宅ローンを通していきけるのだろうか」「返済に追われて子どもの教育資金や自分たちの老後資金が足りなくなるのでは…」などが多いようです。

そうした漠然とした不安を解消して安心して住宅購入を進めるためには、「教育資金は実際にはいくらかかりそうか」「老後の生活費はいくらくらい必要か」を自身の家計に当てはめて確認してみることが重要です。教育資金や老後資金の予想がある程度たつと、住宅資金としていくらが適正なのが見えてきます。

家計を運営していく上での基本は『**イン・アウト**』ですから、当然「支出」だけを考えても、答えは出てきません。支出を補う「収入」についても考える必要があります。「今後の収入(給料・年金など)はいくらくらい見込めるのか」「転職・退職はいつか」などです。

将来の収入と支出を予測し、人生最高の買い物の準備を行うことが、今回のテーマ『ライフプランを考える』という事です。

ライフプランを考える。 zuiun便り Vol.32

住宅資金とはつまり「頭金(自己資金)」「住宅ローン」です。頭金が多いと良いとよく言われますが、頭金が多ければ、その分住宅ローンの借入額を減らせるのがひとつの理由です。借入額が減れば「その後の毎月返済額が減る」「返済期間を縮減できる」などの効果があります。ポイントとなるのは、「今だけで判断しない、長期的に無理なく続けられる住宅ローン返済計画」をたてることです。そのために方法がライフプランを考えることなのです。

ここまでのお話しで、「そんな小難しいこと考えられない」といった声も聞こえてきそうですが、今お手元にあるzuiun便りの余白に、書いてみてください。①毎月の収入はいくらですか?②これから先、収入は、「どのタイミング」で「どのくらい」増減するでしょうか?③今後、ご家族に予定されているライフイベント、それにかかる費用は?以上3つをざっと書き出してみるだけで、「どこにどれだけの余裕があつて、どこが厳しいのか」をなんとなくでもイメージできますか?まずはそれがスタートです。あとはそこに頭金と住宅ローン、住宅購入イベントを書き足せばライフプランの完成です。

御施主様の年齢や御家族構成などによって、頭金と住宅ローンの適正なバランスや、住宅ローンの借り方・返済方法のポイントが変わってきます。例えば、お子さんがいる程度自立された40~50代御夫婦の場合、今後お子さんのライフイベントが目白押しとなる30代御夫婦の場合、まだライフプランが定まりにくい20代御夫婦の場合など、それぞれに気を付けるべきことや、考えるべき住宅資金のポイントがあります。御施主様が満足できる住まいづくりとは、まず、ライフプランを考えること、それから導き出される最適な住宅資金をクリアにすることが大事です。

私たちzuiunのスタッフは、御施主様の夢のいつばい詰まった住まいづくりのお手伝いをさせていただく立場です。御施主様が生きがいのプランを実現し、豊かな人生を送るための住まいづくりをお手伝いしたい。そのために、「いくらの住宅購入が最適なのか」「どうすれば予算の中の最高の設計ができるのか」も併せて考えています。

(実はzuiun、資金やコストダウン提案なども得意なんです。)
(意外ですか?)
(…たまにそう言われます。涙)

Vol.34

